

第49回 ナノ・バイオテクノロジー 研究会 開催のご案内

主催:名古屋工業大学 出羽研究室

共催:名古屋工業大学研究協力会

最近の生物物理や分子生物学の進展は、単一細胞分子あるいはナノレベルの生体分子が自己組織化により優れた機能をもつことを明らかにしている。このメカニズムをナノレベルで明らかにすることは、科学の問題として興味深いばかりでなく、エネルギー、環境（炭酸ガスの固定化）、食料増産や医療・健康とも関係する重要な課題である。研究会ではナノ・バイオテクノロジーをキーワードで互いの最先端の仕事内容を発表していただく。ナノテクノロジーとバイオテクノロジーの融合分野および創薬を含む機能性材料の開発において、最先端の研究を行っている講師を招き、シーズの創出を行う。

生物の行なう光合成は、太陽光エネルギーと水、二酸化炭素を用いて、糖と酸素を生み出すクリーンな光エネルギー物質変換反応として注目されています。その反応機構を明らかにする研究ならびに反応機構を模倣し、人工的に利用する人工光合成の研究が進められています。今回は、光合成系でのタンパク質を光-物質変換反応に利用するという観点から、生物から見た光合成とその機能をどのように抽出し利用できるのかについて、伊藤 繁 先生と野地智康 先生をお招きして、ご講演いただく予定です。

記

日時: 2017年3月13日(月) 午後1時30分より3時30分まで

場所: 名古屋工業大学 3号館2階 機械工学科会議室

プログラム

講演者 野地 智康 先生 (大阪市立大学 理学部 講師)

演題 『ナノサイズの孔を持つガラスと光合成タンパク質を組み合わせた人工光合成』

講演者 伊藤 繁 先生 (名古屋大学 遺伝子実験施設 名誉教授)

演題 『天然-人工ハイブリッド光合成系の作製: 光合成タンパク質を生体外で動かす』 (仮題)

申込み〆切: 当日受付

参加費: 無料

参加申込み先: FAX または E-mail でお申込みください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町名古屋工業大学

つくり領域 生命・応用化学専攻 山下・出羽研究室 近藤 政晴

TEL 052-735-5160 FAX 052-735-5208 E-mail: kondo.masaharu@nitech.ac.jp

※ 名古屋工業大学への案内地図および建物配置図は、<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html> をご覧ください。

申込書

名古屋工業大学 山下・出羽研究室宛

3月13日 の 第49回 ナノ・バイオテクノロジー研究会に参加します。

ご所属:

ご氏名:

メールアドレス:

お電話: